

2017年度 クラブ枠及び東西選手権枠割当

2017年10月8日現在

NO	クラブ名	選手会員数	構成比	割当て値	割当て艇数	繰上げ(※)
1	江の島ヨットクラブ ジュニア⇒2枠辞退	39	11.5%	4.8	4	
2	葉山町セーリング協会ジュニアレーシングチーム	30	8.8%	3.7	3	
3	藤沢市青少年セーリングクラブ	18	5.3%	2.2	2	
4	江東区立小中学生セーリング部	15	4.4%	1.9	1	
5	横浜ジュニアヨットクラブ	14	4.1%	1.7	1	
6	横浜市民ジュニアヨットクラブ	12	3.5%	1.5	1	
7	海陽海洋クラブ	10	2.9%	1.2	1	
8	千葉ヨットビルダーズクラブジュニア	9	2.6%	1.1	1	
9	KMC横浜ジュニアヨットクラブ	7	2.1%	0.9	1	※
10	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	7	2.1%	0.9	1	※
11	なごやジュニアヨットクラブ	5	1.5%	0.6	1	※
12	YMFSジュニアヨットスクール葉山	5	1.5%	0.6	1	※
13	清水ヨットスポーツ少年団	5	1.5%	0.6	1	※
14	三重県ヨット連盟ジュニア・ユースヨットクラブ	4	1.2%	0.5	1	※
15	夢の島ヨットクラブ	4	1.2%	0.5	1	※
16	室蘭セーリング協会	3	0.9%	0.4	1	※
17	稲毛ジュニアセーリングクラブ	1	0.3%	0.1	1	※
18	リスク マネジメント セーリング ジュニア	1	0.3%	0.1	1	※
東日本計		189	55.6%	23.3	24	
1	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	22	6.5%	2.7	2	
2	広島セーリングスクール⇒1枠辞退	19	5.6%	2.3	2	
3	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	13	3.8%	1.6	1	
4	B&G別府海洋クラブ	12	3.5%	1.5	1	
5	B&G松山海洋クラブ	10	2.9%	1.2	1	
6	B&Gハウステンボス町ジュニア海洋クラブ	9	2.6%	1.1	1	
7	B&G高松海洋クラブ	7	2.1%	0.9	1	※
8	北九州ジュニアヨットクラブ	7	2.1%	0.9	1	※
9	和歌山ジュニアヨットクラブ	7	2.1%	0.9	1	※
10	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	6	1.8%	0.7	1	※
11	鹿児島ジュニアヨットクラブ	6	1.8%	0.7	1	※
12	B&G津屋崎海洋クラブ	4	1.2%	0.5	1	※
13	真野浜セーリングクラブ	4	1.2%	0.5	1	※
14	B&G時津海洋クラブ	3	0.9%	0.4	1	※
15	B&G伊丹海洋クラブ	3	0.9%	0.4	1	※
16	熊本ジュニアヨットクラブ	3	0.9%	0.4	1	※
17	光セーリングクラブ	3	0.9%	0.4	1	※
18	宮津ジュニアヨットクラブ	2	0.6%	0.2	1	※
19	大阪ジュニアヨットクラブ	3	0.9%	0.4	1	※
20	福山ジュニアヨットクラブ	2	0.6%	0.2	1	※
21	玄海セーリングJrクラブ	2	0.6%	0.2	1	※
22	B&G大三島海洋クラブ	2	0.6%	0.2	1	※
23	石垣ジュニアヨットクラブ	1	0.3%	0.1	1	※
24	沖縄県セーリング連盟ジュニアクラブ	1	0.3%	0.1	1	※
西日本計		151	44.4%	18.7	26	
総計		340	100.0%	42.0	50	

登録者数

東日本選手権割当艇数	189	55.6%	33.35	33
西日本選手権割当艇数	151	44.4%	26.65	27

合計 340

1 構成比率＝選手会員登録数÷選手会員登録数合計

2 割当て値＝構成比率×登録クラブ数

登録クラブ数

3 クラブ枠辞退者数

4 有資格者(海外派遣枠、大会枠、開催地枠)辞退者数

5 東西選手権枠

2017年度全日本出場艇数	140 艇
各大会枠	53 艇
開催地枠	2 艇
2017年度クラブ割当艇数	50 艇
全日本辞退者数	25 艇
東西選手権枠	60 艇

注1) *印は割当て値1.00未満切り上げ

注2) 東西選手権の次点の選手に対し、不足数分のみ全日本の出場資格を与える。

注3) クラブ人数は5月末の受付時点で算出。